



報告案件

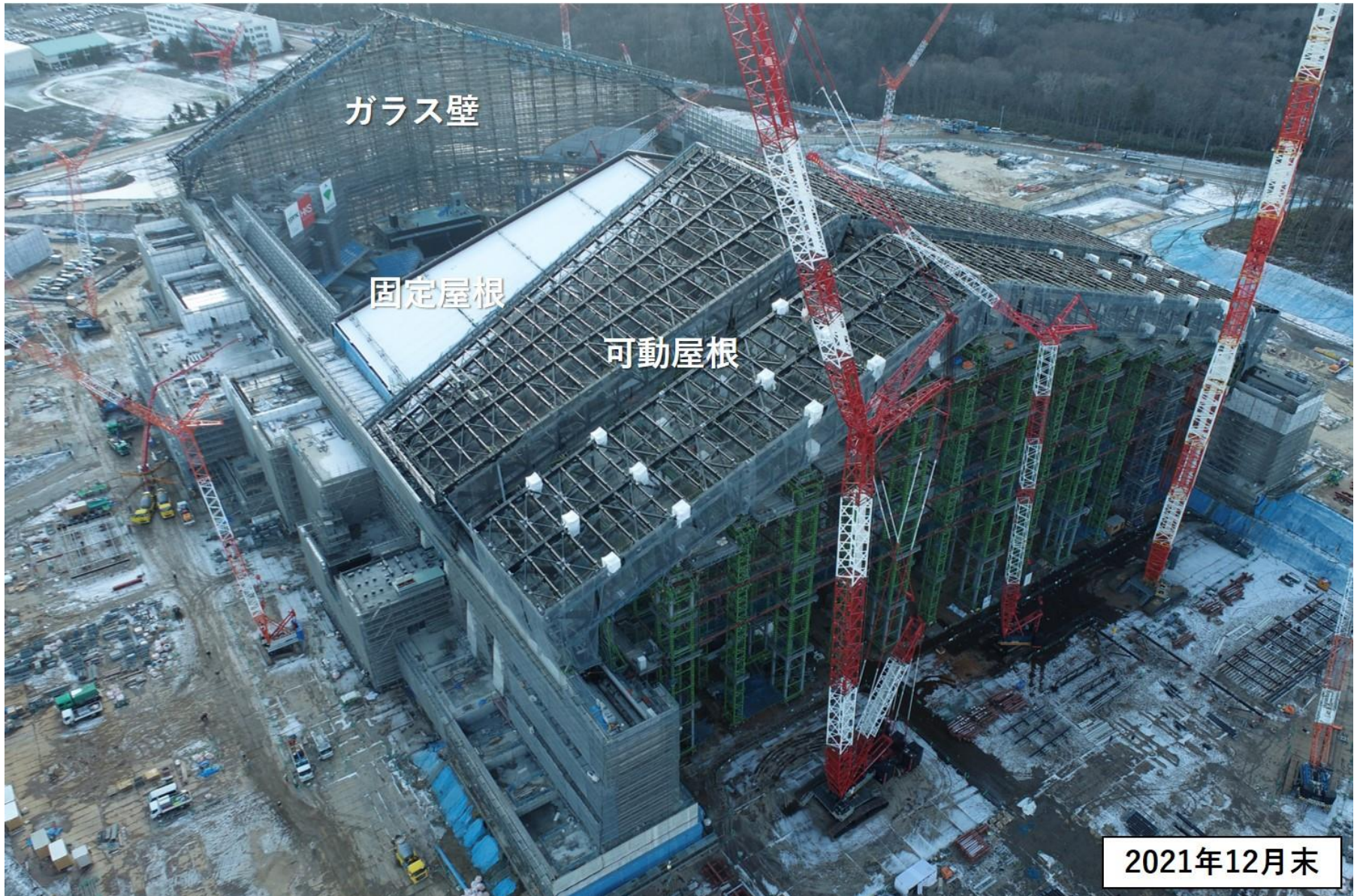
第 1 号「札幌圏都市計画運動公園地区地区計画」のただし書の 規定に基づく建築物の建築許可について



ボールパーク建設進捗 (2021年12月末)

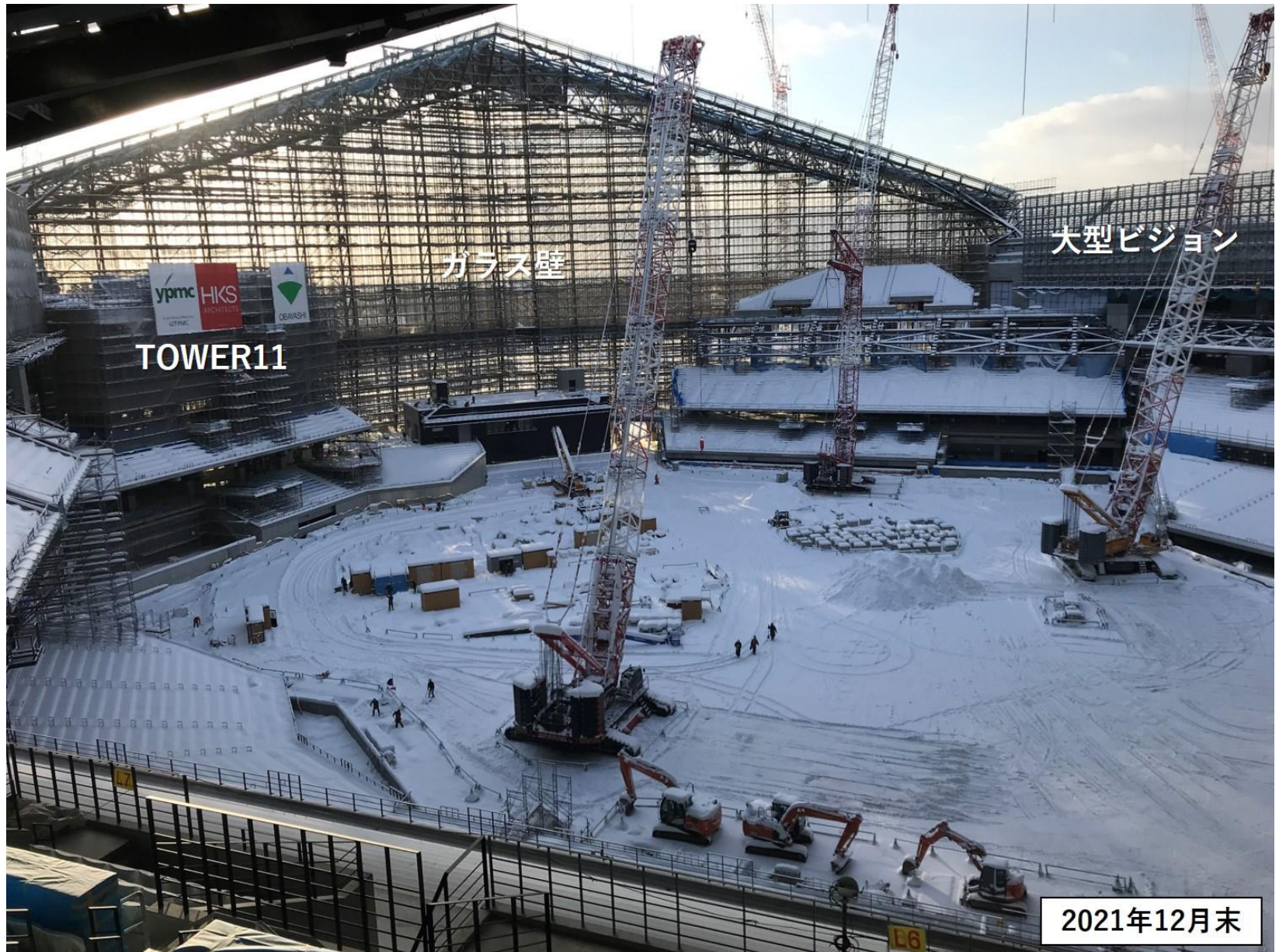


The Ambitious City
一大志をいだくまち HOKKAIDO 北広島市





ボールパーク建設進捗 (2021年12月末)





ボールパーク建設進捗 (2021年12月末)



2021年12月末



・計画者: 東京都港区虎ノ門二丁目10番4号

株式会社日本エスコン

代表取締役 伊藤 貴俊

・計画地: 北広島市共栄228番10

・計画敷地面積: 9,305.16㎡

・建物用途: 共同住宅、診療所

・建築物の概要: 1) 規模・構造 鉄筋コンクリート造6階建て

2) 建築面積 約 2,700 ㎡

3) 延べ床面積 約 15,000 ㎡

4) 高さ 約 20 m

○施設計画概要

・シニアレジデンス

居室…介護居室: 12室、一般居室: 281室

施設…カフェ、売店、大浴場、レストラン、レクリエーションルーム、

カラオケルーム、食堂、機能訓練室、談話コーナー 等

バリアフリー仕様…居室、廊下、段差、手すり 等

・メディカルモール

診療所…予定科: 内科、整形外科 等

・駐車場…約90 台



施設コンセプト

- 55歳以上の健康なシニア層を対象とした、アクティブシニア向け賃貸レジデンス
- メディカルモールを併設した複合施設より周辺地域に医療の提供
- シニアライフを満喫するための大浴場・レストラン・売店を共有施設として完備
- 快適な日常生活を過ごすためバリアフリー化し、24時間スタッフが常駐し、介護事業所と連携



効用

- ボールパークは、多様性に富むエリアを形成することを目指しており、子ども向け、子どもを持つファミリー層向けの機能は沢エリア(フェーズⅠ)において開発が進められ、シニア層との融和も豊かなまちづくりを形成するために極めて重要である。偏った階層に頼っていくまちづくりではなく、多様な世代を組み合わせたまちづくりを形成
- シニアレジデンスは、高齢化社会において活躍が見込まれるアクティブシニア層をターゲットとしており、消費者であり働き手であるアクティブシニアを取り込むことは、まちづくりの観点でも有用性は高い
- 医療を通じた地域との交流、健康面への手厚いサポートを受けながら、生涯若々しく人生を楽しみ続けるための、「健康生活創造拠点」を生み出す

